

第322回

# 日文研フォーラム

講師◎潘世聖 華東師範大学(中国)教授/日文研外国人研究員

## 嘉納治五郎と近代中国——時代を超えた知性と智慧

コメンテーター◎伊東 貴之 日文研教授

司会◎呉座 勇一 日文研助教

2018年6月12日(火) 十八時三十分〜二十時三十分開場十八時十分頃

ハートピア京都3階大会議室 入場無料・先着一八〇名まで

申込不要 (十七時四十五分頃より整理券配布)

International Research Center for Japanese Studies  
The 322nd Nichibunken Forum

主催:大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター



## 日文研フォーラム

## 嘉納治五郎と近代中国

— 時代を超えた知性と智慧

About Kano Jigorō and Modern China:  
Intellectuality and Wisdom beyond the Times

みなさんは「嘉納治五郎」という名前をご存じでしょうか。彼は講道館柔道の創始者・普及者であり、アジア初の国際オリンピック委員でもありました。「本業」の教育分野では、東京高等師範学校校長を二十三年余り務め、日本の学校教育・スポーツの発展に貢献し、実に近代日本の様々な分野で大きな足跡を残した大人物でした。特に私の心を打ったのは、近代日本における中国人留学生教育の創始者としての嘉納と中国との関わり、彼の中国認識に示された時代を超えた知性と智慧、東洋的倫理と美学、さらに真の国際人としての懐の深さと視野の広さでした。

本日は、私の長年の調査と思索を皆様にご報告しながら、魯迅留学時の学院長でもあった「嘉納治五郎と近代中国」の再発見を体験していただきたいと思っております。

講師 潘 世聖 華東師範大学(中国) 教授 / 日文研 外国人研究員



1983年東北師範大学中国言語文学専攻卒業。1986年吉林大学大学院にて修士号取得。北京語言学院専任講師を経て、日本留学。1997年鹿児島大学大学院にて修士号取得。2000年九州大学大学院博士後期課程修了、博士号取得。九州大学外国人教師を経て、2005年より華東師範大学教授。2017年9月より国際日本文化研究センター外国人研究員併任。

専門分野は、中国・日本近現代文学及び中文学比較研究など。主な著書に『魯迅・明治日本・漱石——影響と構造への総合的比較研究』(汲古書院、2002)、『現代中国の文化』(共著、明石書店、2005)、『哲学的起源』(訳書、柄谷行人著、中央編訳出版社、2015)などがある。

コメンテーター 伊東 貴之 日文研 教授



早稲田大学政治経済学部、同・第一文学部東洋哲学専修卒。東京大学大学院人文科学研究科中国哲学専攻博士課程修了。博士(文学)。武蔵大学人文学部教授などを経て、2010年より現職。

専門分野は、中国近世思想史、日中比較文学・思想、東アジア文化交流史。主な著書に『思想としての中国近世』(東京大学出版会、2005)、『中国近世思想的典範』(楊際開訳・徐興慶校閲、台湾大学出版中心、2015)、『中国という視座』(溝口雄三・伊東貴之・村田雄二郎による共著、平凡社、1995)、『「心身/身心」と環境の哲学——東アジアの伝統思想を媒介に考える』(編著、汲古書院、2016)、『治乱のヒストリア——華夷・正統・勢』(編著、渡邊義浩・林文孝との共著、法政大学出版局、2017)などがある。

## 日文研フォーラムとは

国際日本文化研究センター(日文研)が、来日中の外国人研究者による日本研究の成果を市民の皆さまにご紹介し、共有していただくことを主な目的とする催しです。

1987年の設立以来、京都市中心部の会場で継続的に開催しています。

お問い合わせ先

国際日本文化研究センター 研究協力課

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2

TEL: 075-335-2078

http://www.nichibun.ac.jp/ja/



京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

【アクセス】

- ・京都市営地下鉄丸線「丸太町」駅下車5番出口(地下鉄連絡通路にて直結)
- ・京都市バス、京都バス、JRバス「丸丸丸太町」バス停下車